

寒いけど、あったかい 田舎暮らし体験ツアー

宮城県栗原市交流・移住体験事業

東北の冬の暮らし。栗駒山から吹き下ろす冷たい風、かじかむ指先、立ち込める朝靄、凍てついた大地と草木、雪。冬の田舎暮らしを体験するツアーです。洞長靴を履いて泥に入り「伊豆沼レンコン」の収穫、十万羽の渡り鳥の観察、稲わらでしめ飾りづくり、白と杵で餅つきなど、現地できか体験できない体験プログラムで構成するツアーです。宿泊は民泊。リアルな地域住民の冬の暮らしを体験できます。

自然に抱かれた暮らしは、厳しい自然環境を感じる場面もあり、また、自然の美しさを感じる場面もあり。厳しい冬を体験すれば、東北の田舎暮らしがより現実的になるはず。宿泊費は主催者負担、交通費は新幹線の費用が実質無料です。必要な費用は参加費とお土産などの買い物費用のみ。

ぜひ、この機会に「住みたい田舎」ランキング東北No.1の宮城県栗原市へ。

2019年
12/7(土)~9(月)

参加費 1万円/人

*東京駅-くりこま高原駅の新幹線代補助
定員8人 *首都圏や都市部の方が対象

【主催(申込み・問い合わせ先)】



一般社団法人

くりはらツーリズムネットワーク

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味45番地

☎ 090-4889-5310

✉ kurihara.tn@gmail.com



- れんこんの穴から田舎の暮らしを覗いてみる
- 10万羽の渡り鳥に住み心地を聴いてみる
- 米どころの稲わらで来年の幸せを神頼み
- めでたいときは、とにかく餅をつく
- なんとなく、寒さに慣れてくる

寒い^{けど、あったかい}田舎暮らし体験ツアー

宮城県栗原市交流・移住体験事業

| 募集要項 |

【日時】 2019年12月7日(土)～9日(月)

<集合> 12月7日(土)12:10
やまびこ45号盛岡行き くりこま高原駅 12:01着

<解散> 12月9日(月)15:30
やまびこ52号東京行き くりこま高原駅 15:59発

【集合場所】 くりこま高原駅(宮城県栗原市)

【現地の移動手段】 主催者が用意する車両に乗り合わせ

【参加費】 10,000円/人

・くりこま高原駅までの新幹線代金(指定席を含む)は全額を補助(実質交通費が無料)

※最大で東京駅～くりこま高原駅間の料金

【スケジュール】

<1日目>

- ・オリエンテーション ・地元食で昼食
- ・マガン観察(夕方のねぐら入り)
- ・民泊先で夕食(共同調理)

<2日目>

- ・マガン観察(早朝の飛び立ち)
- ・伊豆沼レンコン収穫体験 ・地元食で昼食
- ・若柳地織見学 ・ミニ畳づくり体験
- ・地元食で交流会(移住者との交流)

<3日目>

- ・しめ飾りづくり体験 ・里山の暮らし見学
- ・餅つき体験(昼食)

【宿泊先】 民泊(住宅宿泊事業法届出施設)2軒に分宿

・相部屋になります。

【参加要件・定員】 移住に興味のある首都圏等にお住まいの20～50代の方 8人

※首都圏に限らず参加可能です。お気軽にお問い合わせください。

【申込方法】 電話または電子メールでお申込みください。

<必要事項>

お名前(ふりがな)、郵便番号、住所、生年月日、電話番号

【服装・持ち物】

- ・暖かい服装(重ね着で調整可能なもの)
※体験プログラム時の服装は参加者に別途ご連絡します。
- ・歩きやすく汚れてもよい靴
- ・耳まで隠れる帽子、手袋
- ・入浴、洗面用品とパジャマ

【実施体制】

- ・主催 一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
- ・協力 栗原市農泊推進協議会

<<主催(申込み・問い合わせ先)>>



一般社団法人

くりはらツーリズムネットワーク

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味45番地

☎ 090-4889-5310 ✉ kurihara.tn@gmail.com

